

# 3年租税教室の実施

○12月6日(水)に、社会科学習の一環として、税理士法人MTU事務所の税理士である新毛啓一郎氏を講師にお招きし、3年生を対象とした租税教室を実施しました。

○テキスト「私たちの暮らしと税」をもとに、「税金がない社会となったらどのような生活になるのか」を描いたDVDを視聴し、「なぜ税金は必要か」「税の種類について」等、講義いただきました。

○講義の中で「公立学校の児童・生徒1人当たり年間教育費の税金での負担額」について説明があり、「31名(本校3年生徒数)で、2億8千6百万円かかっている」ことも教えていただきました。

## □生徒の振り返り等 (抜粋)

○税金が何に使われているか知ることができてよかったです。

○税金の大切さについて学べたので、自分が協力できる最低限のことはやっていこうと思った。

○自分たちの生活には、たくさんの税金でできていることが分かった。

○大人になって税についてのトラブルに巻き込まれないように、税について勉強したいなと思いました。

